



災害時における相互援助協定調印式



羽島市



南越前町

この協定は、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故により防災力の強化が求められている中、友好提携を結ぶ羽島市へ申し入れたもので、物資・資機材の援助、職員の人的応援、被災者の受け入れなどが盛り込まれています。

も交流があり、この協定を契機として更に結束を強め、災害に対応していきたい」とあいさつ。

また、川野町長は「ナホトカ号重油流出事故のときは大変お世話になった。原発だけでなく、全ての災害で安全安心なまちづくりをしていきたい」と話し、これまで以上の交流を誓い合いました。

白木市長は「今まで



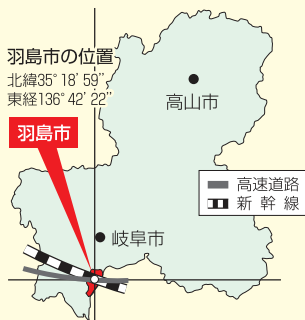
7月2日、花はす温泉そまやまで、南越前町と岐阜県羽島市との間で災害時における相互援助協定の調印式が行われました。

調印式には、南越前町から川野順万町長や向瀬英渡町議会議長ら6名、羽島市からは、白木義春市長や味岡弘市議会議長など5名が出席。協定書に署名し、固い握手を交わしました。



羽島市ってどんなところ？

- 羽島市は、昭和29年4月1日、羽島郡の1町9村が合併して誕生。
- 岐阜県の南部に位置し、木曽川、長良川に挟まれた平坦な土地で面積は53.64km²、人口は約6万8千人の市です。
- 産業は、肥沃な大地を基盤に稲作中心の農業を展開、レンコン、イチゴなどの栽培や畜産を営む一方、古くから織物の町として栄え、愛知県一宮市とともに毛織物の一大産地として知られています。
- 市の中央部には東海道新幹線岐阜羽島駅、名神高速道路岐阜羽島インターチェンジを持ち、広域交通拠点を有しているという優れた立地条件から、インター南部地域には商業・物流関連企業の進出が進みつつある岐阜県の入り口の市です。



羽島市と南越前町(旧河野村)の交流のあじあ

- 昭和63年8月 羽島市・河野村姉妹友好提携協約調印式
- 平成元年1月 河野村水仙まつり羽島市出店
- 平成元年10月 羽島市商店街まつり河野村漁火太鼓出演
- 平成2年4月 羽島市から河野村へ大賀ハス5株贈呈
- 平成2年10月 羽島市なまずまつりに河野村出店
- 平成3年8月 河野村と羽島市のスポーツ少年団が交流
- 平成9年1月 河野村がロシアタンカー重油流出事故で被害羽島市が重油回収用ドラム缶約600個を贈呈
- 平成9年6月 河野村梅まつり羽島市出店
- 平成10年11月 姉妹友好提携10周年記念式典挙行政
- 平成17年11月 羽島市・南越前町友好提携協約調印式